

考える道、考える事柄

A1 我が社の事業は何か。	B1 自社商品の市場でのあり様が分類されているか。	C1 我が社の特異は何か。	D1 既に始まっている未来は何か。	E1 ミッションは何か。	F1 自らの役割は何か。	G1 理想形は何か。
A2 顧客は誰か。	B2 コストと資源を如何に区別するか。	C2 自社の根幹となっている知識・技術は何か。	D2 社会を視ているか。	E2 ミッションを如何にして見いだすか。	F2 自らのが持っている資産は何か。	G2 自らが関わる分野で、それぞれの原則は何か。
A3 どこに市場があるか。	B3 資源の発掘を、日々、如何に行っているか。	C3 持っている知識・技術は何か。	D3 社会の何を見れば良いか。	E3 行動と思考で、ミッションから外れないようにしているか。	F3 専門知識は何か。	G3 何を考えるべきか。考える視点の間違いはないか。
A4 如何にして市場が形成されているか。	B4 資源を生産し、提供しているか。	C4 新知識、新技術を外部から導入しているか。	D4 社会で起こっている事柄は何か。	E4 ミッションの修正、見直しを行っているか。	F4 専門としているものは特異であるか。	G4 機会を発見しているか。
A5 主たる市場は存在するか。	B5 次期商品は何か。	C5 人材群の得意が余すところなく生かされているか。	D5 見ているところに間違いはないか。	E5 今、何をすべきであるか。	F5 自らが求められている事柄は何か。その意味は何か。	G5 機会を創り出そうとしているか。
A6 従属している市場はあるか。それは何か。	B6 現在の主力商品は何か。	C6 人材と資源を、最適な対象に集中させているか。	D6 見ているところに不足はないか。	E6 行うべき事柄に対して、知識、材料で不足はあるか。	F6 価値基準、目的に対する成果を明確にしているか。	G6 必要としている情報は何か。
A7 関連する市場は何か。	B7 廃棄すべき商品を見極めているか。	C7 事業、商品、特異、社会とのバランスが取れているか。	D7 変わりつつあるものは何か。	E7 生涯において、何をすべきか。	F7 成果の測定を如何に行うか。個人、部署、組織での成果を問え。	G7 社内外の知識流、情報流を構築しているか。